



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
日本共産党京都市議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '17年4月23日号
市議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

市の規制緩和・誘導で、大型ホテル・民泊ラッシュ

規制緩和は、そのこと自体が大手への優遇・応援

どうなる？ 地域の住環境

市長が、とにかく観光客増加、その為に大型ホテルや民泊の誘導、その為に、一歩、規制緩和の道を突き進んでいきます。規制緩和とは、より高く、より大きなビルを建てても構わないと、その制限を緩く・甘くすること、そのこと自体が開発業者優遇策です。

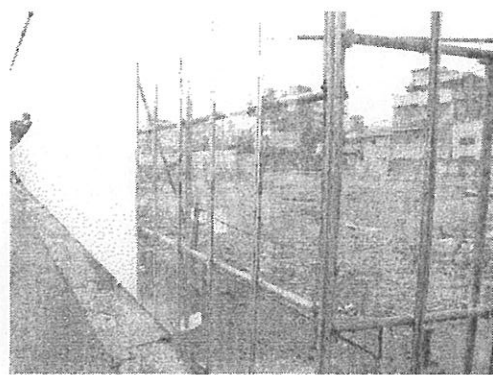
例えば、高さ15mの規制を30mにすれば、業者は、15mのビルを二つ建てる二つの土地を、今度は30mのビルを一つ建てるのに一つの土地で済ますことができ、土地代を半分に節約することが出来ます。これは、隠れた補助金提供です（写真の場所が、直接、補助金をもらっ

共謀罪の 制定を阻止



市民集会 とパレード

16日午後、弁護士会主催にて。円山音楽堂で集会の後、市役所前までパレード。



ているという意味ではありません（）。
実際、京都駅周辺等では、市の規制緩和策を活かし、宿泊施設ラッシュが続いています。今は多くても、将来も

子ども若者はしゃべりませんか？

市は、従来の保健福祉局や教育委員会などから、こども・若者にかかわる仕事をまとめ、新年度から「子ども若者はぐくみ局」という局を新設しました。区では、福祉事務所と保健センターを一緒にし

て「保健福祉センター」にするとのこと。5月8日から新しい窓口、このことですが、区役所・福祉事務所・保健センターは、今の準備で大変です。しかしそもそも、「はぐくみ」とは、大人が

主語で子どもは目的語。国連や札幌・川崎市などでは「子どもの権利条約・条例」があり、子どもらの権利を大人がどう保障しているかが問われているのに、京都市長の目には、子どもは主人公とは写らないようです。



最近の 相談から

南区にお住まいの方から「よく松尾橋方面へ行くが、橋の欄干が低くて危険」とのご指摘を頂き、早速、井上議員が市と折衝。「再来年の春までには、今の高さ85cmを10cmに高くなる」との回答を得ました。写真は松尾橋と、対岸の鳥居は松尾大社（井上議員撮影）。